

科目分類	専門職の教育			開講学科	看護学科
科目番号	学年	配当セメスター	区分	単位数	授業時間数
73004	1	後期	必修	2	30
授業科目名 (英文)		公衆衛生学 (Public Health)			
担当教員名		大久保 豪			
授業の概要及び到達目標					
公衆衛生の理念と目的、集団における健康問題に関する予防医学、社会医学の役割と実際について学ぶ。 公衆衛生の歴史を振り返りながら、疾病予防、健康の保持増進、健康管理、産業看護、環境衛生などの諸問題から環境と生活の健康を考え、衛生的な環境づくりについて理解する。					
準 備 学 習 等					
<予習> 事前に配布する資料を1回以上読み、事前学習を済ませてから参加すること。 <講義> 講義では 1) テキストに出てくるキーワード、重要ポイントの確認、2) パワーポイント資料を使った関連事項の紹介をする。テキスト資料、パワーポイント資料は配布するが、必要な事項は各自メモすること。なお、疑問点等がある場合には、講義の前後の時間などに講師に質問すること。メールでの質問も受け付ける。 <復習> 重要ポイントおよびパワーポイント資料を1回以上、復習すること。 また、翌週の講義開始時に小テストを行うので、重要事項をしっかりと復習すること。					
成績評価の方法		講義開始時に行う小テスト（13回、50点(50%)） 前回の講義の重要事項から出題する。 期末テスト（50点(50%)）			
テキスト		荒賀直子他,「公衆衛生看護学.jp 第4版」データ更新版,インターメディカル社,2017 ※ 公衆衛生看護援助論Ⅰで用いるテキストと同じ。 持参する資料が必要な場合は、事前に周知する。			
参考図書		厚生労働統計協会、「国民衛生の動向」、2019 厚生労働統計協会、「図説 国民衛生の動向」、2019			

備 考	質問は講義の前後、あるいはメールで受け付ける。
授 業 計 画	
第1回 公衆衛生・予防の概念、環境と健康（四大公害） 第2回 環境と健康（上水道、下水道、廃棄物処理、放射線） 第3回 感染症（結核、性感染症） 第4回 感染症（総論、予防接種） 第5回 健康の指標、各種統計調査（国勢調査、人口動態統計、患者調査、国民生活基礎調査） 第6回 疫学（疫学の基本概念、コホート研究、症例対照研究） 第7回 疫学（無作為化比較試験） 第8回 スクリーニング（スクリーニングの概念、精度の評価） 第9回 医療制度・地域保健（病院、診療所、保健所、市町村保健センター） 第10回 医療保険制度（公的医療保険） 第11回 母子保健（親子保健）、学校保健 第12回 成人保健、産業保健（生活習慣病、特定健診、がん検診、三管理） 第13回 高齢者保健（後期高齢者医療制度、介護予防）・介護保険 第14回 障害者保健、障害者総合支援法 第15回 国際保健・まとめ 定期試験 なお、授業の進行は、皆さんの理解度等をみながら随時変更していきます。	